(9)

少数せいえいのチームでいどむ。

(10)

彼の言葉は心にひびいた。

(3)

きびしい寒さが続く。

(8) ななめ前の席。

(7) うれしくてかんせいをあげる。

(6)

新しいくつをはく。

つぎの

を かんじに なおして、 ひつようなときは おくりがなも かきなさい。

(1)
う
で
み
みをす
りる

- (2) とうめいのふくろ。
- (4) 月が雲にかくれる。

(5)

びみょうな心のかけひき。

- - (11)
 - ゆかをそうじする。
 - (12)ようちな行動はやめよう。

 - (13)成績がふるわない。
 - (14)和室のたたみのにおいが好きだ。

- (15)姉にプレゼントをわたす。
- (16)しんらい関係を築く。
- 冷蔵庫が壊れ、食品がいたんだ。
- (17)

- ゆうしゅうな人材を確保する。

(18)

(20)自然かんきょうを守る。

(19)

告白するかくごを決める。

(9)

古典のかなづかいを学ぶ。

(10)

彼の意見はむじゅんしている。

(6) 登場人物のびょうしゃに着目する。

(7)

ふだんの生活を改める。

(8) かびんに桜をいけた。

つぎの を かんじに なおして、 ひつようなときは おくりがなも かきなさい。

)	(1)
	食
	~
	物
	0
	う
	うら
	み
	は
I	お
	わそ
	ろ
	13
	0

- (2) 昨日は早めにねた。
- (3)意味のちがいを調べる。
- (4) だれもが耳をうたがった。
- (5)カーテンの向こうがすけて見える。

しいく係になる。

- (11)
- - (12) ウミガメのさんらんを見守る。
- (13)ボタンをおす。
- (14)わんりょくには自信がある。

- (15) 妹に付きそって、歯医者へ行く。

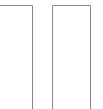
- (16)なしの木を切る。
- (17) ぜんと有望な若者。
- 人の物を勝手にさわってはいけない。

(18)

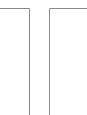
(19)

おかした罪をつぐなう。

(20) きじょうにふるまう。









	3	2	<u> </u>
おろす・た		荷物を	次の□に入る言葉を 響きなさい。
たてる・かえる	うわさを┃┃┃。	魚を 」。 、 、 、	顔色を 。 たまごが 。

⑧ ビデオをとる。

ロ 動物などをつかまえる。
ウ 動物などをつかまえる。

⑦虫をとる。

⑥食事をとる。

⑤手にとる。 ()

取り出してしめす。

空に高く飛ばす。下から上へうつす。

④荷物をたなにあげる。 ()

油の中に入れて加熱する。

②天ぷらをあげる。

①花火をあげる。

ぶどうがいいですか。	⑤ リンゴが食べたいですか。	なわとびをした。	④(きのうは野球をした。	待ち合わせの場所へ出かけなければならない。③ 友達と遊ぶ約束をした。、	きた。どこからかおいしそうなにおいがただよって	② 夕方散歩に出かけた。	全く動かせなかった。	① とても大きくて重い岩だった。、	1 □にあてはまる接続語を
	九十点だった。		九十点だった。	2 次の文に表れた気持ちを、―線の接続語に	すると・ところで・しかしだから・それから・それとも	会では負けてしまった。	⑦ 毎日走る練習をした。 [何曜日ですか。	⑥ いい天気ですね。、今日は

(4)

二字を組み合わせて、

一方は音、

もう一方は

意味を表した漢字。

ウ ア

象形文字 指事文字

会意文字 形声文字

1 エ

(2)

抽象的な記号やその組み合わせの約束によっ

絵では示しにくい事柄を表した漢字。

て、

(1)

物の形や姿を象った略画からできた漢字。

で答えなさい。

いますか。あとのア〜エから選び、それぞれ記号

(3)

二つ以上の字を組み合わせて、新たな意味を

示した漢字。

'''	(3)	(1)	表表
人のような	漢字	平(05 m) 名	意文字…
成り立ち			一字一字が意味を持つ意味を持たない文字。
の漢字	(4)	(2)	意味い定
次のような成り立ちの漢字を、それぞ.	ローマ字	片仮名	表意文字…一字一字が意味を持つ文字。意味を持たない文字。
そ			'0 (

(3)

少	(3)	(1)	表表	表音
のト	漢字	平仮 名 な	意	文文
ようか	7	名な	字字::	すに
は成り			一意一	14
次のような成り立ちの漢字を、それぞれ何とい			表意文字…一字一字が意味を持つ文字。意味を持たない文字。	表意文字にはイを、それぞれ記号で答えなさい。
りの世	(4)	(0)	がたがします。	てれが
漢 字	(4)	(2)	味なった	それ
を、	口 	片仮名	持つ。	記号
それ	ローマ字	名	文表	で答
ぞれ			J. (えな
!何と				ž
()				0

ウァ	(4)
	河· 板·
エィ	粉
象 形 文字	· 功

•
日
•
大
•
· 泉

(2)

(1)

きます。次の文字について、表音文字にはアを、

文字は、表音文字と表意文字に分けることがで

*あたはざるなり…できなかったのである。

*いかん…どうなるか。

*子…あなた。

*物において陥さざるなきなり…どんなものでも突き通すことの

できないものはない。

*よく陥すものなきなり…突き通すことのできるものはない。

* 鬻ぐ…売る。

* 楚人… 楚の国の人。

次の書き下し文を読んで、後の問いに答えなさい。

これをほめていはく、「わが盾の堅きこと、よく。____

陥すものなきなり。」と。

またその矛をほめていはく、「わが矛の利なるこ

と、物において陥さざるなきなり。」と。

ある人いはく、「子の矛をもつて、子の盾を陥さ

ばいかん。」と。

その人応ふることあたはざるなり。

も適切なものを次のアーエから選び、記号で答えなさい。 もうかる点。 -②とありますが、「矛」のどんな点をほめていますか。最

ウ するどい点。

字で書き抜きなさい。 ③とありますが、だれのことですか。書き下し文から八

225r22101_06

※句読点や符号も一字と数えます。

(1) -①とありますが、何を指していますか。書き下し文から

語で書き抜きなさい。

(2)

がんじょうな点。

めずらしい点。

番

つぎの — を かんじに なおして、 ひつようなときは おくりがなも かきなさい。

(10)	(9) いつも夜九時にはしゅうしんする。	(8) 業績ふしんから立ち直る。	(7) 友達にしょくはつされて読書をする。	(6) 思いのたけを彼女に話す。	(5) 朝六時にきしょうする。	(4) 山のしゃめんに日があたる。	(3) 彼の意見にいわかんを覚える。	(2) 電車のきっぷを買う。	(1) するどくとがった鉛筆。
(20) 彼とは意見がことなる。	(19) 水の中で体がうく。	(18) 風景をえがく。	(17) 私の話に兄はくしょうした。	(16) りれき書を書く。	(15) 今後いっさい会うことはない。	(14) チョコレートがほしい。	[13] 長年とざされたとびら。	(12) いすにすわる。	(11) かぐやひめの劇をする。

(9)

ぼくは映画を見に行く。

(8) 川にあみをしかける。

(7) きょうりゅうの化石。

(10)

小説のひゆ表現に注目する。

(20) 実力をはっきする。

(6) 私は自分の負けをさとった。

つぎの を かんじに なおして、 ひつようなときは おくりがなも かきなさい。

(2) 父がいんきょし、あとをつぐ。	(1) 二位にふじょうする。
`_	
0	

- (3)〕おんきょう設備を調整する。
- (4) フランスへとこうする。
- (5) 兄はとてもたのもしい人だ。





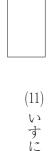














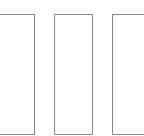


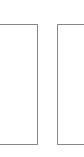
- (11) いすにこしを下ろす。 和室にとこの間を作る。
- (4) 指先に桜の花びらがふれた。

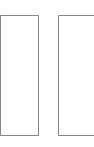
(13) こわした品物をべんしょうする。

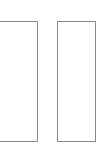
- (15)くわしい地図をかく。
- (16) 資料をたんねんに調べる。
- (17) 食品てんかぶつ。
- (18) かれの意見を聞く。

(19) 会議がえんきになる。

















の関係の関係	多布・皮多布り昇系主語・述語の関係	4 あらゆる機会をとらえるように心がける。	③ 弟がじょうずに絵をかいている。 ()		②聞こえる、どこからか楽しそうな歌声が。		(1) 野も山も草花でおおわれる季節になった。	記号で答えなさい。	なものを後のア〜エから一つずつ選び、それぞれ	3 次の各文の――部の文節の関係として最も適切	かっく)舌をしてくださ、。 (2) すみまもんか もっと	ことを思い出す	(1) 今てもほくはあのころの	負	ころで、青い友によい。		'm' 言		② 山頂に立つと深い感動が心に生じた。	77] 言	E 吾	① 時おり秋のさわやかな風がふく。	き抜きなさい。	1 次の各文から主語と述語をそれぞれ一文節で書
一方人」が等ってい	2)「えく」が笑っている。	(1) 「ぼく」が笑っている。	・ぼくは笑いながら逃げる友人を追いかけた。	打って書き直しなさい。	6 次の文をそれぞれの意味になるように、読点を	工 接続部 オ 独立部	ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部		⑤ 向こうから来るのは、有名な作家です。	(4) 明日には この雨も やむだろう。 ()	③ 夢にまで見たハワイ、今その地に立つ。		② 遠足は、雨が降っているので中止だろう。		① わたしは、午前七時発の電車に乗ります。	えなさい。	後のア〜オから一つずつ選び、それぞれ記号で答	5 次の各文の――部はどの連文節になりますか。	エ ここにコップがある。 ()	ウ ぼくもその本を読んで みる。	イ 駅前で友人に 会って くる。	アノートに名前が書いてある。	ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。	4 次のア〜エの――部の文節の関係が補助の関係

(6)

あ

Ġ

ゆ

る

植

物

0

分

布

を

調

る。

(7)

ば

め

が

す

()

す

()

飛

6

で

Ü

る。

(5)

ŧ

L

寒

け

れ

ば、

コ

を

な

さ

- T 書きなさい。 例にならって、次の各文の文節の切れ目に/を
- (例) 冷たい/北風が/吹いた。
- (1) 4 ΙĬ を < 買 は つ た。 \vdash 2 消 L

ゴ

(2)

小

鳥

0

さ

え

ず

I)

が

聞

え

て

<

る。

- (2)ŧ な 0 () • 部 屋 に は 机 ŧ
 - す
- 父 が 茶 0 間 で テ ビ を

(3)

見

る。

意 だ が、 数 学 は

(4)

英

語

は

得

苦

手

だ。

3 用数字で答えなさい。

次の各文の文節の数と単語の数を、

それぞれ算

(1) わたしときみがクラスの代表だ。

(文節) (

(単語) (

- (2)桜の花びらがヒラヒラ散る。
- (文節) ((単語) (
- (3) に勉強する。 入学試験に合格するように、 今日からまじめ
- (文節) ((単語) (

次の各文を単語に分け、/で区切りなさい。 彼れ

(1)

は

走

る

 $\overline{}$

Z

が

と

7

ŧ

得

意

だ。

復習プリント	2年	国語
下解例		

※自分がとりくんだプリントの番号のところ を見ましょう。

1	(10) 響 い た	(9) 精 鋭	(8) 斜め	(7) 歓 声	(6) 履 く	(5) 微 妙	(4) 隠 れ る	(3) 厳 しい	(2) 透 明	(1) 腕	2	(10) 矛盾	(9) 仮名	(8) 花 瓶	(7) 普段	(6) 描写	(5) 透けて	(4) 誰	(3) 違 い	(2) 寝 た	(1) 恐ろしい
	(20) 環 境	(19) 覚 悟	(18) 優秀	(17) 傷 ん だ	(16) 信 頼	(15) 渡 す	(14) 畳	(13) 振るわない	(12) 幼 稚	(11) 床		(20) 気 丈	(19) 犯 した	(18) 触って	(17) 前 途	(16) 梨	(15) 添って	(14) 腕 力	(13) 押 す	(12) 産 卵	(11) 飼育
3	2	2 1	7 [((7								4	2	(a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c		らもで	でうれし					
5	(1) エ(2) イ(3) ア(4) ウ	(1) エ (2) イ (3) ア (4) ウ	(1) (2) (3) (4) (7)								6	③ 盾と矛とを鬻ぐ者	(2) ウ	(1) 盾							
7	(10) 快 い	(9) 就 寝	(8) 不 振	(7) 触 発	(6) 丈	(5) 起床	(4) 斜 面	(3) 違和感	(2) 切 符	(1) 鋭 く	8	(10) 比 喻	(9) 僕	(8)	(7) 恐	(6) 悟った	(5) 頼もしい	(4) 渡 航	(3) 音響	(2) 隠 居	(1) 浮 上
	(20) 異 なる	(19) 浮 く	(18) 描 く	(17) 苦 笑	(16) 履 歴	(15) 一 切	(14) 欲 しい	(13) 閉ざされた	(12) <u>座</u> る	(11) 姫		(20) 発 揮	(19) 延 期	(18) 彼	(17) 添加 物	(16) 丹 念	(15) 詳 し い	(14) 触 れ た	(13) 弁 償	(12) 床	(11) 腰
9	追いかけた。② ぼくは、笑いながら逃げる友人を	语	(5) (1) A C C C C C C C C C C C C C C C C C C) I	(1) † (2) 7 (3) X (4) 1	2 (1) 思い出す (2) ゆっくり	② 主語 感動が 述語 生じた				10	(文))))	4 (単語)	/て/くる。 / 1 / 1 / 2 / 2 / 1 / 2 / 2 / 2 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3 / 3	/ 非該ご。 / 非該ご。	⑦ つばめが/すいすい/飛んで/い	の、あらゆる/植物の/分布を/調べなさい。	⑤ もし/寒ければ、/コートを/着手だ。	(4) 英語は/得意だが、/数学は/苦(3) 父が/茶の間で/テレビを/見る。	はい。② この/部屋には/机も/いすも/買った。	1 (1) ぼくは/ノートと/消しゴムを/